



株式会社パルコ
平成28年2月期（2015年度）第2四半期
決算説明会資料
【東証一部 8251】

2015年度上期業績概要とトピックス

2015年度上期業績概要

2015年度通期業績予想

トピックスサマリー

（参考）事業別詳細

業績概要 ① 連結業績

3/29

パルコを中心としたグループ全体の好調により増収
営業利益・経常利益は、計画を上回り3期連続で過去最高を更新

単位：百万円

連結	2015年 3月～8月	2014年 3月～8月	増減額	前年 同期比	計画額	増減額	計画比
売上高	136,721	131,183	5,537	104.2%	138,500	▲1,778	98.7%
営業利益	6,669	6,319	349	105.5%	6,500	169	102.6%
経常利益	6,602	6,329	272	104.3%	6,400	202	103.2%
四半期純利益*1	3,422	3,619	▲197	94.6%	3,700	▲277	92.5%
EBITDA *2	9,683	9,118	564	106.2%	9,460	223	102.4%

連結	2015年 8月末	2014年 年度末	増減額
総資産	229,966	226,830	3,135
純資産	114,923	113,211	1,712
有利子負債	47,879	45,229	2,649
自己資本比率	50.0%	49.9%	0.1%

*1 四半期純利益の1億9千万円の減少は、主に千葉パルコ閉店に伴う店舗閉鎖損失によるものです
*2 EBITDAは、「営業利益+減価償却費」にて算出しております

2015年10月 株式会社パルコ 2016年2月期第2四半期決算説明会資料

業績概要 ② 連結セグメント別実績

4/29

全事業で増収。ショッピングセンター事業、
専門店事業、総合空間事業で増収増益を達成

単位：百万円

		2015年 3月～8月	2014年 3月～8月	増減額	前年同期比
ショッピング センター事業	売上高	122,478	118,836	3,642	103.1%
	セグメント利益	6,151	5,914	237	104.0%
専門店事業	売上高	10,395	9,663	731	107.6%
	セグメント利益	318	282	35	112.6%
総合空間事業	売上高	10,429	9,232	1,196	113.0%
	セグメント利益	203	118	84	171.6%
その他の事業	売上高	3,524	3,130	394	112.6%
	セグメント利益	16	30	▲14	53.6%
連結	売上高	139,103	133,165	5,938	104.5%
	セグメント利益	6,669	6,319	349	105.5%

* セグメント別の業績における売上高には、営業収入が含まれております
* セグメント利益は、営業利益または損失です
* (株)パルコのエンタテインメント事業の業績は、「その他の事業」に含まれております
* 事業間での調整があるため、各事業業績の計の数値と連結の数値は、異なります

2015年10月 株式会社パルコ 2016年2月期第2四半期決算説明会資料

業績概要 ③ 主な連結販売費及び一般管理費・設備投資

5/29

主な 販売費及び一般管理費

単位：百万円

連結	2015年 3月～8月	2014年 3月～8月	増減額	前年同期比
人件費	5,108	5,002	106	102.1%
借地借家料	4,493	4,173	319	107.6%
宣伝費	1,443	1,354	88	106.5%
業務委託費	2,700	2,642	57	102.2%
減価償却費	3,014	2,799	215	107.7%
販売管理費計	16,537	15,676	861	105.5%

設備投資

連結	2015年 3月～8月	2014年 3月～8月	増減額	前年同期比
設備投資*	14,841	5,809	9,031	255.5%

* 設備投資90億円の増加は、主に仙台新館の建設仮勘定や福岡新館建設費の今期支払分などによるものです

2015年10月 株式会社バルコ 2016年2月期第2四半期決算説明会資料

業績概要 ④ 単体業績

6/29

新規オープン店舗の貢献などもあり増収。
営業利益は3期、経常利益は4期、連続して過去最高を更新

単位：百万円

単体	2015年 3月～8月	2014年 3月～8月	増減額	前年 同期比	計画額	増減額	計画比
売上高	123,232	119,661	3,570	103.0%	125,700	▲2,467	98.0%
営業利益	6,181	6,080	101	101.7%	6,100	81	101.3%
経常利益	6,201	6,084	117	101.9%	6,000	201	103.4%
四半期純利益*1	3,463	3,587	▲123	96.6%	3,600	▲136	96.2%
EBITDA *2	8,975	8,672	303	103.5%	8,880	95	101.1%

単体	2015年 8月末	2014年 年度末	増減額
総資産	226,637	222,876	3,760
純資産	115,397	113,696	1,701
有利子負債	51,414	48,795	2,619
自己資本比率	50.9%	51.0%	▲0.1%

*1 四半期純利益の1億2千万円の減少は、主に千葉バルコ閉店に伴う店舗閉鎖損失によるものです

*2 EBITDAは「営業利益＋減価償却費」にて算出しております

2015年10月 株式会社バルコ 2016年2月期第2四半期決算説明会資料

連結は、増収増益と、営業利益・経常利益において過去最高益更新を目指す

単位：百万円

連結	2015年度 (2016年2月期) 新業績予想	2014年度実績 (2015年2月期)	増減額	前年比	当初予想額	増減額
売上高	283,800	269,889	13,910	105.2%	285,600	▲1,800
営業利益	12,900	12,508	391	103.1%	12,800	100
経常利益	12,600	12,499	100	100.8%	12,500	100
当期純利益	6,600	6,294	305	104.9%	6,900	▲300

単体	2015年度 新業績予想	2014年度実績	増減額	前年比	当初予想額	増減額
売上高	257,200	245,646	11,553	104.7%	259,700	▲2,500
営業利益	11,900	11,747	152	101.3%	11,800	100
経常利益	11,700	11,718	▲18	99.8%	11,600	100
当期純利益	6,500	5,994	605	108.4%	6,600	▲100

1株当たりの中間配当は10円(1円増配)を決定し、年間配当は20円(2円増配)を予定

2015年10月 株式会社パルコ 2016年2月期第2四半期決算説明会資料

2015年度上期トピックスサマリー① ショッピングセンター事業 8/29

1. パルコ基幹店舗の強化

・3月、福岡パルコ本館を西鉄福岡(天神)駅側に増床

パルコ事業の基幹店として機能面を含めてフルラインナップ化したことで、上期は福岡パルコ全体で好調に推移

・3月、西館隣接小型ビル「名古屋パルコ midi」を開業

栄エリアの魅力の拡がりを創出。集客力の高いテナント構成による入店客数の増加が既存3館にも波及し好影響

2. 将来に向けたショッピングセンター事業戦略

・6月、渋谷パルコ地域の都市再生特別地区の開発計画を東京都に提案

宇田川町15地区における新たな開発プロジェクトで渋谷の都市再生に貢献

・7月、国際商業都市京都の四条通への「京都ゼロゲート(仮称)」出店を決定

パルコグループとして初めての商業施設を京都の中心に開設。2017年春に開業予定

・7月、千葉パルコの2016年11月(予定)の閉店を発表

商業環境の変化、今後の見通しなどを総合的に勘案して判断

2015年10月 株式会社パルコ 2016年2月期第2四半期決算説明会資料

1. 関連事業の拡大

- ・ **5月、ヌーヴ・エイが、他企業の時計販売店事業を譲受**
TICTAC事業の成長に向け、大阪商圏の都市中心部に優良拠点（5店舗）を獲得
- ・ **7月、直営レストラン「& éclé（アンドエクレ）」を、南青山に出店**
ライフスタイル提案の主要テーマの一つである「食」に、パルコとして積極的に取り組むため、飲食事業部を創設し、直営レストランを出店
- ・ **8月、(株)アパレルウェブと、業務・資本提携契約を締結**
国内専門店の事業成長をサポートするICT戦略と海外事業を見据えた越境ECで連携
- ・ **クラウドファンディング「BOOSTER」の全12プロジェクトが目標額を達成**
クリエイターを発掘し応援するインキュベーション事業が順調に進捗

2. パルコグループのクリエイティビティが高評価

- ・ **パルコの2014年秋冬-2015年春夏シーズン広告が各賞を受賞**
クリエイティブディレクターとフォトグラファーがADC賞を、新聞広告が朝日広告賞銀賞を受賞
- ・ **パルコスペースシステムズの照明演出が、優秀照明施設賞を受賞**
名古屋ゼロゲートの照明演出が、平成26年度優秀照明施設賞東海支部長賞を受賞

(参考) 事業別詳細

- 中期経営計画（2014～2016年度）
 1. 開発事業
 2. 店舗事業
 3. 関連事業
 4. その他トピックス

中期経営計画（2014～2016年度）

3つの事業戦略により長期ビジョン実現を目指す

《パルコグループ2020年長期ビジョン》

【都市マーケットで活躍する企業集団】の実現
 『都市の24時間をデザインするパイオニア集団』
 『都市の成熟をクリエイトする刺激創造集団』

《3つの事業戦略》

《5つの戦術》

主要都市部の深耕

店舗事業の優位性拡大

都心型基幹店舗周辺および未出店政令指定都市を中心とした開発推進

コアターゲット拡大

関連事業拡大と新規事業創造

独自の先行的ICT活用

海外事業の再構築

事業推進のための経営基盤強化

1 開発事業 ① 物件開発エリア & 開業スケジュール

13/29

都心型基幹店舗周辺および未出店政令指定都市を中心に開発推進

物件開発エリア & 開業スケジュール

- 既存パルコ店舗
- 既存ゼロゲート
- ★ 2015年度開業物件
- ☆ 進行物件
- 重点開発検討エリア



物件名	開業予定
福岡パルコ増床	2015年3月
名古屋パルコmidi	2015年3月
札幌ゼロゲート(仮称)	2016年春
仙台パルコ新館(仮称)	2016年初夏
京都ゼロゲート(仮称)	2017年春
松坂屋上野店 新南館内	2017年秋
渋谷都市再生特別地区《申請中》	2019年度

* 千葉パルコ 2016年11月(予定)の開店を決定
2015年10月 株式会社パルコ 2016年2月期第2四半期決算説明会資料

1 開発事業 ② 2015年度開業施設

14/29

3月、福岡パルコ本館を西鉄福岡(天神)駅側に増床



- ・福岡パルコは天神エリア最大級のショッピングセンターへと進化し、パルコ事業の基幹店としての基盤を構築
- ・天神エリアでの回遊性向上に貢献
- ・新館も併せ福岡パルコ全体でライフスタイルを提案するほか、ポップカルチャーなど新たな消費テーマをゾーン展開
- ・福岡パルコ全体の売上高は、前年同期比150.5%と好調に推移

3月、西館隣接小型ビル「名古屋パルコ midi」開業

- ・同館開業により、既存3館に挟まれた中通りを活性化し、既存パルコと名古屋ゼロゲートも含めた栄エリアの魅力の拡がりを創出
- ・高感度なファッションと話題性の高い飲食店舗という集客力の高いテナント構成による入店客数の増加が既存3館に波及し好影響



1 開発事業 ③ 2015年度リリース案件 1

15/29

6月、宇田川町15地区(渋谷パルコを含む地域)開発計画における都市再生特別地区の都市計画を東京都に提案

- ・ 駅周辺地区におけるにぎわいの形成
 – ファッション・演劇文化の育成、情報の発信
- ・ 地域の課題への取り組み、防災性向上、環境負荷低減

- ・ パルコのマーケットでの役割である「インキュベーション」「街づくり」「情報発信」の原点は、渋谷パルコ
- ・ 渋谷パルコは「原点進化」のテーマのもと、新たな取り組みを実施
- ・ 2020年への長期ビジョン達成に向け、渋谷パルコの今後あるべき姿を様々な視点から検討

計画概要	
敷地面積	約5,380㎡
延べ面積	約65,000㎡
階数	地上20階、地下3階
予定工期	平成29年3月～平成31年9月
用途	店舗、事務所、育成施設、事業化支援施設、文化発信施設(劇場等)、駐車場 など



1 開発事業 ④ 2015年度リリース案件 2

16/29

7月、京都四条通に「京都ゼロゲート(仮称)」を出店することを決定

国内外の来訪客を誘引する商業都市京都市の中心である四条通に面し、大丸京都店の隣接地。パルコグループとして初めての商業施設を京都の中心に開設。2017年春に開業予定



計画概要	
敷地面積	約750㎡
延べ面積	約5,400㎡ (予定)
階数	地上7階、地下2階 (予定)
投資額	約7億円 (予定)



2 店舗事業 ① 店舗別テナント売上高

17/29

福岡バルコ本館増床部と名古屋バルコmidiの開業により全店計は堅調
インバウンドの売上もプラスオンになった都心型店舗が売上を牽引

単位：百万円

店名	売上高	前年同期比	店名	売上高	前年同期比		
都心型店舗グループ	札幌バルコ	6,113	107.8%	コミュニティ型店舗グループ	宇都宮バルコ	2,172	97.9%
	仙台バルコ	6,355	100.1%		浦和バルコ	8,512	96.4%
	池袋バルコ	13,626	99.0%		新所沢バルコ	4,581	103.0%
	渋谷バルコ	7,792	106.2%		千葉バルコ	2,752	92.8%
	静岡バルコ	5,074	103.4%		津田沼バルコ	4,366	97.5%
	名古屋バルコ	17,556	104.5%		ひばりが丘バルコ	3,603	96.1%
	広島バルコ	7,943	97.4%		吉祥寺バルコ	3,582	96.2%
	福岡バルコ	9,701	150.5%		調布バルコ	8,368	99.5%
8店舗 計	74,163	106.8%	松本バルコ		3,479	94.4%	
			大津バルコ		1,821	83.2%	
			熊本バルコ		2,533	99.3%	
			11店舗 計	45,775	96.9%		
店名	売上高	前年同期比					
全店計	119,938	102.8%					
既存店計*	116,417	99.8%					

* 既存店計には、名古屋バルコmidi(2015年3月27日開店)、福岡バルコ新館および本館増床部(2015年3月19日開店)の値は含まれません

2015年10月 株式会社バルコ 2016年2月期第2四半期決算説明会資料

2 店舗事業 ② アイテム別売上高、客数・客単価

18/29

衣料品総合や身の回り品のほか、
アニメ関連アイテムが伸ばした趣味・家庭雑貨を中心に雑貨が堅調

アイテム別前年同期比	既存店	アイテム別前年同期比	既存店
婦人服	95.2%	教養雑貨	98.6%
紳士服	91.7%	趣味・家庭雑貨	102.2%
衣料品総合	101.4%	雑貨	100.7%
衣料品	96.2%	食品	98.8%
靴	103.0%	飲食	101.5%
バッグ	106.3%	その他(サービスほか)	99.7%
装身具	98.8%		
化粧品	106.2%	既存店 前年同期比	2014年度
身の回り品	103.6%	買上客数	2015年度
		客単価	

* アイテム別売上高前年同期比・買上客数・客単価は「店舗総合売上高」によるものです。「店舗総合売上高」とは、店舗の総合的な販売力を表示するため、テナント売上高に、バルコ劇場等の売上高・固定賃料テナントの売上高を加えたものです

2015年10月 株式会社バルコ 2016年2月期第2四半期決算説明会資料

2 店舗事業 ③ パルコ店舗 改装概要

19/29

ソーシャル消費の台頭やマーケット環境などの変化を見据え、 個々店舗特性に応じて、アイテム構成の再編集や共用部分刷新の改装を推進

- ・都心型店舗:大人世代に向けた新たなライフスタイルを提案するとともに、インバウンドやポップカルチャーなど新たな消費テーマの導入による差異化を図る
- ・コミュニティ型店舗:地域密着を推し進め、ニーズの高いアイテムの導入やサービス・食などのブラッシュアップによる集客基盤を強化

<上期実績>

- ・改装実施面積：約17,000㎡ (改装ゾーン売上高前年同期比119.9%)
- ・都心型店舗：名古屋パルコ、福岡パルコ、静岡パルコを中心に改装。改装ゾーン比 118.8%
- ・コミュニティ型店舗：吉祥寺パルコ、調布パルコを中心に改装。改装ゾーン比 122.1%

<下期計画>

- ・ライフスタイル提案型：札幌パルコや名古屋パルコで食や身の回り、雑貨のテーマで編集予定
- ・インバウンドテーマ：池袋パルコや札幌パルコで訪日客からのニーズの高いテナントを誘致
- ・ポップカルチャーテーマ：名古屋パルコでゾーン展開のほか札幌パルコや松本パルコでも計画
- * 池袋パルコでは、外装の全面刷新に着手し、2016年春の完成を予定
- * 調布パルコでは、立体駐車場の開業に合わせて1階外周りの環境を整備する改装を実施予定

2015年10月 株式会社パルコ 2016年2月期第2四半期決算説明会資料

2 店舗事業 ④ インバウンド

20/29

効果の高い情報拡散や自社サイトの整備が奏功し、インバウンド売上が伸長

- ・タイ、台湾、香港それぞれの国で影響力のあるSNSやブロガーなどのインフルエンサーを通じた継続的な発信により情報を拡散
- ・訪日客のニーズに対応しテナント誘致の拡大
- ・訪日客の多い店舗のフロアガイドを含む多言語WEBサイトをバージョンアップして海外からのユーザビリティを向上、加えてスマートフォンにも対応
- ・下期も、海外TV番組と連動するなど情報拡散を強化

<インバウンド参考実績>

	渋谷パルコ	札幌パルコ	池袋パルコ	福岡パルコ
海外発行クレジットカード売上高 前年同期比	155.5%	227.9%	208.8%	290.9%
同 売上高シェア (前年同期差)	9.9% (+3.1%)	6.4% (+3.4%)	1.9% (+1.0%)	1.2% (+0.6%)

2015年10月 株式会社パルコ 2016年2月期第2四半期決算説明会資料

2 店舗事業 ⑤ ICT&カード政策

21/29

ICTを活用し、サービスを連携。将来のマーケットを見据えた施策を推進

Webでの予約・注文サービス機能
カエルパルコ

- ・参加ショップ数が期首52ショップから倍増し、半年で100ショップ超を達成
- ・未対応であった海外からの受注に対応し、新たに越境EC機能を付加

パルコのハウスカード
PARCOカード

・パルコカード取扱高、クラスS会員数も順調に伸長	
取扱高(前年同期比)	28,032百万円(103.5%)
対売上高シェア(前年同期差)	20.3% (+0.4%)
会員数(8月末 前年同期比)	1,841千人(108.1%)
クラスS会員数前年同期比	108.8%

パルコ公式スマートフォンアプリ
POCKET PARCO

取り置き予約・購入

- ・3月、買上によるコイン獲得の機能利用を全店へ拡大
- ・クラブ(商品お気に入り)数が半年で100万件を突破
- ・クラブした約3万7千人の6割の高水準で店頭で購買
- ・利用頻度と買上げ単価の向上により、売上に貢献
- ・テナントスタッフの接客レベルアップを目指し、購入客の満足度を可視化する評価アンケートを下期より追加

カード登録による
買い回りデータの獲得

POCKET PARCOにPARCOカードを登録しているPARCOカード会員は、未登録パルコカード会員と比べ一人当たり販売額が約2倍の実績

2015年10月 株式会社パルコ 2016年2月期第2四半期決算説明会資料

3 関連事業 ① ヌーヴ・エイ

22/29

(株)ヌーヴ・エイ (専門店事業)

上期は積極的な出店とインバウンド需要が奏功し、増収増益を達成
下期は既存事業のさらなる拡大に加え、新業態開発も継続推進

上期、新業態を含む11店舗を出店、8月末現在で全195店舗体制

- ・2015年5月、時計販売店事業を譲受
TiCTAC事業の成長に向け、大阪商圏の都市中心部に優良拠点(5店舗)を獲得
- ・TiCTAC事業を中心とする免税売上高が、前年同期比280.6%(既存比219.5%)、売上高シェア3.1%と伸長し、売上に寄与

下期も積極的な出店を計画し、10店舗が決定



ツールド・ブレインさいたまコクーン店(新業態)

* 2015年8月末日現在

パルコ外店舗シェア	70.3%
パルコ内店舗シェア	29.7%

事業部名(アイテム)	店舗数
TiCTAC(腕時計)	99
アイウェア(眼鏡)	29
ローズマリー(化粧品・化粧雑貨)	23
コレクターズ(メンズ雑貨)	39
その他新業態	5

2015年10月 株式会社パルコ 2016年2月期第2四半期決算説明会資料

3 関連事業 ② パルコスペースシステムズ、パルコ・シティ

23/29

(株)パルコスペースシステムズ (総合空間事業)

**上期は、大型商業施設の新規工事受注などにより増収
下期は、内装工事を軸とした非商業施設からの受注へもトライアル**

- ・ 外部大型商業施設の内装工事の受注が増加
- ・ テナントの内装工事と電気工事の受注が増加
- ・ 名古屋ゼロゲートの照明演出が、(社)照明学会東海支部から平成26年度優秀照明施設賞 東海支部長賞を受賞

名古屋ゼロゲートの照明演出



(株)パルコ・シティ (その他の事業)

**上期は、外部からの受注の増大などにより増収増益
下期は、新しいパートナーであるアパレルウェブとの連動で新境地を開拓**

- ・ WEBコンサル事業とヒューマンリソース事業において、外部取引での前年度の活動が今年度の実るなど、順調に推移
- ・ WEBコンサル事業では、自社開発製品「SCコンシエルジュ」の納品を加速

* SC：ショッピングセンター

2015年10月 株式会社パルコ 2016年2月期第2四半期決算説明会資料

3 関連事業 ③ エンタテインメント事業

24/29

(株)パルコ エンタテインメント事業 (その他の事業)

劇場の優良作品のヒット、コラボカフェの好調などにより増収

- ・ 演劇部門では、パルコ劇場のほか外部拠点でも高質で話題性のある作品を上演。人気作家や海外演出家、映画との連動など、それぞれ特色ある演目がヒット
- ・ リアル店舗の魅力向上に貢献するコンテンツとしてパルコプロデュースのキャラクターコラボカフェ企画を渋谷パルコと名古屋パルコで継続展開し好調。福岡パルコにも出店決定
- ・ 映像部門では、渡辺謙とマシュー・マコノヒーが共演する「The Sea of Trees」(原題)の、日本での上映権をパルコが獲得

<上期の主な上演演目実績>

burst!〜危険な二人〜(三谷幸喜×草野 剛×香取慎吾)	PARCO劇場
National Theatre of Scotland 版 マクベス	PARCO劇場
舞台「幕が上がる」(映画版「幕が上がる」には出資)	Zeppブルーシアター六本木
黒蜥蜴 (主演/美輪明宏)	新国立劇場 中劇場、ほか

<下期の主な劇場上演演目予定>

タンゴ・冬の終わりに (主演/三上博史)	PARCO劇場
オレアナ (作/デイヴィッド マメット)	PARCO劇場



3 関連事業 ④ 飲食事業

25/29

ライフスタイル提案の主要テーマの一つである「食」への取り組みとして、 直営レストラン「& éclé」を、7月南青山に出店

- ・ 中期経営計画の主要戦術の一つである「関連事業拡大と新規事業創造」の一環
- ・ 食のテーマにパルコとして積極的に取り組むために飲食事業部を創設し、ファッションやカルチャーに加え、食の分野でも新しい価値を提供する新業態をプロデュース
- ・ ミシュラン1ツ星を長年獲得したフランス人シェフ、オリヴィエ ロドリゲスと協業



4 その他トピックス ① アライアンス

26/29

2015年8月、(株)アパレルウェブとの業務・資本提携契約を締結

業務提携によりパルコグループ全体で新たな価値の創造を目指す

業務提携内容

- ① 専門店のネット販売のコンサルをおこなっているアパレルウェブとの提携により、国内の専門店の事業成長をサポート
- ② パルコ・シティの協業による事業成長を含む、グループ全体での業務連動
- ③ 国内専門店の海外、特にアジアに向けた、シンガポールポストを通じた越境ECを視野

資本提携内容

- ① アパレルウェブの第三者割当増資の引き受けとして、パルコが約4億円を出資
 - ② パルコグループから社外取締役1名を派遣
- (株)アパレルウェブは(株)パルコの持分法適用会社となる

4 その他トピックス ② インキュベーション事業の取り組み

27/29

クラウドファンディング「BOOSTER」によりクリエイターを発掘・応援

- ・ 昨年12月のサービス開始から8月末までに募集期間が終了した12プロジェクトすべてが目標額を達成。資金調達を完了し、プロジェクト実行に移行
- ・ 直近も新しいプロジェクトが続々とスタート

BOOSTER： パルコが運営するインキュベートクラウドファンディングサービス。新たな挑戦を志す人や組織が、プロジェクトを始める前のタイミングで、必要な資金をインターネット経由で個人から調達する仕組み

<プロジェクト内容例>

- カンボジアの女性たちへ向けた絹織物機織りのサマースクール開講プロジェクト
- 次代の日本ファッションを担うコンテンポラリーブランドニューヨーク進出プロジェクト
- グルーヴィジョンズの代表作「chappie」iPhoneアプリのリリース応援プロジェクト
- アートと音楽と酒蔵がコラボ。広島「西条酒蔵芸術祭」存続・定着プロジェクト

*クラウドファンディング“crowd funding”とは、群衆“crowd”と資金調達“funding”を組み合わせた造語



4 その他トピックス ③ プロモーション

28/29

パルコの2014年秋冬-2015年春夏シーズン広告が受賞

- ・ クリエイティブディレクター ^{エムエム} M/M (Paris) と、フォトグラファー ^{ヴィヴィアン} Viviane ^{サッセン} Sassen が、2015年度のADC賞を受賞
- ・ 新聞広告が、第63回朝日広告賞銀賞（準朝日広告賞）を受賞



2015夏グランバザールで人気アニメとコラボレーションキャンペーンを展開

人気アニメ「弱虫ペダル」と宣伝タイアップしセール体制を強化
限定コラボショップを全店で展開し、動員と売上に貢献



デザイナーの発掘、応援を継続

1. 渋谷パルコで開催の「シブカル祭。」がタイのバンコクへ拡大

シブカル マツリ ゴース トウ バンコク
「SHIBUKARU MATSURI goes to BANGKOK」

- ・クラウドファンディング「BOOSTER」で資金を調達
- ・日本人シブカル祭クリエイターとタイクリエイターが参加
- ・バンコクで渋谷発の女子カルチャーを発信



*「シブカル祭。」は、若手女子クリエイターに表現の場、作品の発表やクリエイター同士の交流の場を提供し、2011年より毎年開催



タイペイでのランウェイショー

アジア ファッション コレクション
2. 「Asia Fashion Collection」での支援を継続

- ・日本のファッション専門学校と共同で、アジアの若手デザイナーの発掘、インキュベート
- ・海外を舞台に2013年より継続して展開
- ・4月、台湾のタイペイにて作品展示 & ランウェイショーを開催
- ・NYコレクション日本代表選考を兼ねた東京ステージを10月開催予定



本資料に記載した予想数値などは、2015年10月1日時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績などは、業況の変化などにより、記載数値と異なる場合がありますことをご了承ください。

本資料に掲載しているパース図などは、イメージであり実際とは異なる場合があります。

本資料の著作権は全て当社（当社が許諾を受けている第三者を含みます）に属しており、いかなる目的であれ、本資料を私的利用以外の目的で利用すること、および著作権法で定める私的利用の範囲を超えて無断で複製・転載・翻案・送信などを行うことを禁じます。